

医療機関の職員向けの研修

医療機関において医療事故調査に関わる方を対象として、科学性・論理性・専門性を伴った医療事故調査を行うための知識等を修得する研修の実施を、公益社団法人日本医師会及び公益社団法人日本歯科医師会に委託した。

平成 27 年度

「医療事故調査制度に関する医療機関向け研修会」（公益社団法人 日本医師会へ委託）

医療事故調査を円滑に実施するために、医療機関において中核的に調査全体の進行もしくはその補佐を担える人材を育成することを目的とした研修。

（開催日）

平成 28 年 2 月 1 日(仙台) 平成 28 年 2 月 5 日(福岡) 平成 28 年 2 月 8 日(札幌)
平成 28 年 2 月 29 日(大阪) 平成 28 年 3 月 4 日(名古屋)
平成 28 年 3 月 10 日(東京) 平成 28 年 3 月 14 日(岡山)

カリキュラム及び講師

10:00～10:05	開講挨拶
10:25～10:25	医療事故調査制度の概要について 平子 哲夫（厚生労働省 医政局 総務課 医療安全推進室長）
10:25～11:05	医療事故調査制度の理念と「医療事故調査・支援センター」の役割 木村 壯介（日本医療安全調査機構常務理事）
11:05～11:25	医療事故調査等支援団体の役割 今村 定臣（日本医師会 常務理事）
11:25～11:55	院内医療事故調査の具体的方法①－事故の発生と相談－ 上野 道雄（日本医師会医療安全対策委員会副委員長・ 福岡県医師会副会長）
12:55～13:55	院内医療事故調査の具体的方法② －事故報告後、調査委員会開催までの対応－ 上野 道雄
13:55～14:25	院内医療事故調査の具体的方法③－院内事故調査委員会－ 小林 弘幸（日本医師会医療安全対策委員会委員・ 東京都医師会理事）
14:40～15:40	院内医療事故調査の具体的方法④－院内事故調査報告書の作成－ 上野 道雄
15:40～16:00	院内医療事故調査の具体的方法⑤－遺族への説明－ 平松 恵一（日本医師会医療安全対策委員会委員長・ 広島県医師会会長）
16:00～16:55	日頃からの院内の医療安全体制 馬場 文子（福岡東医療センター医療安全管理係長）
16:55～17:00	閉講

受講者：医師 377 名、歯科医師 8 名、薬剤師 54 名、看護師 741 名、事務 528 名、
その他 139 名、計 1847 名

アンケート：講義の理解度